



平成28年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年1月13日

東

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所  
 コード番号 3192 URL <http://www.shirohato.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 池上 勝  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役 管理本部長（氏名） 服部 理基 (TEL) 075-693-4609  
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第1四半期の業績（平成27年9月1日～平成27年11月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第1四半期	1,150	26.3	48	159.3	49	178.3	30	185.6
27年8月期第1四半期	910	9.7	18	△36.5	17	△28.1	10	△36.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年8月期第1四半期	7.93		7.87					
27年8月期第1四半期	2.80		2.76					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第1四半期	2,337	700	30.0
27年8月期	2,121	698	33.0

(参考) 自己資本 28年8月期第1四半期 700百万円 27年8月期 698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	0.00	—	7.50	7.50
28年8月期	—				
28年8月期(予想)		0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年8月期の業績予想（平成27年9月1日～平成28年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,609	9.9	214	34.2	195	25.5	132	34.3	34.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年8月期1Q	3,838,800株	27年8月期	3,838,600株
② 期末自己株式数	28年8月期1Q	－株	27年8月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年8月期1Q	3,838,736株	27年8月期1Q	3,806,005株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、所得環境が改善傾向にあるものの、個人消費は総じて底堅い動きとなっており、また、アジア諸国における景気減速の懸念もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社におきましては、事業が単一セグメントのシンプルなビジネスモデルではありますが、顧客満足度の向上を追求することが最も重要な事業戦略と位置づけ、気候変動に速やかに対応できる品揃えの充実を図る体制の構築、在庫管理の徹底、顧客対応品質の向上、及びリピート顧客へのアプローチ強化に努めてまいりました。また、中国のTmall(天猫)国際における、同国最大のイベントで「独身の日(W11)」の商戦では、多くの新規顧客を獲得するなど、中国を中心とする東アジアへの海外事業戦略にも注力してまいりました。

この結果、第1四半期累計期間における売上高は1,150,239千円(前年同期比26.3%増)、営業利益は48,890千円(前年同期比159.3%増)、経常利益は49,680千円(前年同期比178.3%増)、四半期純利益は30,453千円(前年同期比185.6%増)となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、2,337,396千円となり、前事業年度末と比較して216,342千円の増加となりました。

流動資産は1,449,874千円となり、前事業年度末と比較して225,045千円の増加となりました。その主な要因は、商品の増加(前事業年度末より105,460千円増加)及び、現金及び預金の増加(前事業年度末より96,372千円増加)によるものであります。

固定資産は887,521千円となり、前事業年度末と比較して8,703千円の減少となりました。その主な要因は、減価償却による建物(純額)の減少(前事業年度末より4,993千円減少)及びソフトウェアの減少(前事業年度末より2,454千円減少)によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は1,636,720千円となり、前事業年度と比較して214,626千円の増加となりました。

流動負債は928,223千円となり、前事業年度末と比較して229,765千円の増加となりました。その主な要因は、買掛金の増加(前事業年度末より113,777千円増加)、短期借入金の増加(前事業年度末より160,000千円増加)、未払費用の増加(前事業年度末より24,091千円増加)及び未払法人税等の減少(前事業年度より23,673千円減少)によるものであります。

固定負債は708,496千円となり、前事業年度末と比較して15,138千円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少(前事業年度末より13,333千円減少)によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は700,675千円となり、前事業年度末と比較して1,716千円の増加となりました。その主な要因は、新株予約権の権利行使による増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ増加(前事業年度末より26千円増加)したこと、並びに四半期純利益の計上により利益剰余金が増加(前事業年度末より30,453千円増加)したこと及び配当金の支払いにより減少(前事業年度末より28,789千円減少)したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成27年10月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今度様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	139,080	235,452
売掛金	345,238	363,839
商品	645,543	751,004
貯蔵品	15,740	17,775
前渡金	2,879	985
前払費用	8,957	14,893
繰延税金資産	34,187	35,864
未収入金	33,969	27,640
その他	1,848	5,029
貸倒引当金	△2,617	△2,609
流動資産合計	1,224,828	1,449,874
固定資産		
有形固定資産		
建物	464,669	464,669
減価償却累計額	△95,613	△100,606
建物(純額)	369,056	364,062
構築物	17,244	17,244
減価償却累計額	△9,055	△9,396
構築物(純額)	8,189	7,848
機械及び装置	9,136	9,136
減価償却累計額	△3,234	△3,491
機械及び装置(純額)	5,902	5,645
工具、器具及び備品	52,184	53,258
減価償却累計額	△42,692	△43,754
工具、器具及び備品(純額)	9,491	9,503
土地	394,082	394,082
リース資産	39,741	39,741
減価償却累計額	△21,536	△22,099
リース資産(純額)	18,205	17,641
有形固定資産合計	804,926	798,784
無形固定資産		
ソフトウェア	24,231	21,777
ソフトウェア仮勘定	10,767	10,767
無形固定資産合計	34,999	32,544
投資その他の資産		
保険積立金	40,670	40,670
従業員に対する長期貸付金	2,521	2,414
出資金	813	813
差入保証金	6,314	6,371
敷金	5,830	5,830
破産更生債権等	581	386
長期前払費用	23	—
貸倒引当金	△455	△294
投資その他の資産合計	56,299	56,192
固定資産合計	896,225	887,521
資産合計	2,121,053	2,337,396

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	137,506	125,437
買掛金	239,976	353,753
短期借入金	—	160,000
1年内返済予定の長期借入金	53,333	53,333
リース債務	4,159	4,184
未払金	139,153	130,715
未払費用	26,134	50,226
未払法人税等	46,100	22,427
未払消費税等	12,555	—
預り金	3,904	6,063
賞与引当金	26,958	13,592
返品調整引当金	670	754
ポイント引当金	4,576	4,794
その他	3,429	2,940
流動負債合計	698,458	928,223
固定負債		
長期借入金	586,666	573,333
リース債務	8,999	7,943
長期末払金	14,323	12,626
役員退職慰労引当金	112,708	113,654
資産除去債務	790	793
繰延税金負債	146	144
固定負債合計	723,635	708,496
負債合計	1,422,094	1,636,720
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	274,764	274,790
資本剰余金		
資本準備金	264,764	264,790
資本剰余金合計	264,764	264,790
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	157,931	159,595
利益剰余金合計	159,431	161,095
株主資本合計	698,959	700,675
純資産合計	698,959	700,675
負債純資産合計	2,121,053	2,337,396

## (2) 四半期損益計算書

## 第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
売上高	910,654	1,150,239
売上原価	534,816	675,542
売上総利益	375,837	474,697
返品調整引当金繰入額	177	84
差引売上総利益	375,660	474,613
販売費及び一般管理費	356,802	425,723
営業利益	18,858	48,890
営業外収益		
受取利息	13	12
為替差益	1,200	1,948
債務勘定整理益	371	—
協賛金収入	324	1,153
助成金収入	5	250
償却債権取立益	189	17
雑収入	24	318
営業外収益合計	2,128	3,701
営業外費用		
支払利息	2,312	2,087
コミットメントフィー	694	696
雑損失	126	127
営業外費用合計	3,133	2,911
経常利益	17,852	49,680
税引前四半期純利益	17,852	49,680
法人税、住民税及び事業税	13,160	20,905
法人税等調整額	△5,973	△1,678
法人税等合計	7,187	19,226
四半期純利益	10,664	30,453

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(固定資産の取得)

当社は、平成27年12月17日開催の取締役会において、固定資産（土地及び建物）の取得について相手先と本契約の締結を行うことを決議し、同日付で本契約の締結を行いました。

1. 取得の理由

当社の業容拡大に伴う出荷能力及び在庫保有能力の増強を図ることを目的とした将来の新たな物流センター建設用地として取得いたします。

2. 取得資産の内容

資産の名称及び所在地：土地及び建物

京都府京都市伏見区竹田向代町22

取得価額：877,000千円

現況：倉庫

3. 取得の日程

取締役会決議日：平成27年12月17日

契約締結日：平成27年12月17日

物件引渡期日：平成28年2月12日

4. 資金調達方法

自己資金及び金融機関借入れ